

有田市コミュニティ・スクールだより



なぜ、コミュニティ・スクールがこれなの？

参考：令和元年11月「やまぐち地域連携教育の集い」（主催：山口県教育委員会・光市教育委員会）

なぜ学校・家庭・地域は連携・協働しなければならないのか？

学校・家庭・地域を結びつけるものは

子どもたち

子どもたちを取り巻く社会環境

少子高齢化により社会は激しく変化。
人口減少、財政難等の課題も深刻化。

- 生産年齢人口の減少
8178万人⇒4418万人
(2010年) (2060年)
(総務省調査、国立社会保障・人口問題研究所調査)

グローバル化、情報化などにより、
変化が激しく予想が難しい未来。

- 子どもたちの65%は、大学卒業後、今は存在していない職業につく。
(ニューヨーク市立大学大学院センター教授
キャシー・デビットソン氏)
- 今後10～20年程度で、約47%の仕事が自動化される可能性が高い。
(オックスフォード大学准教授
マイケル・A・オズボーン氏)

協力者として

子どもたちの学びや
育ちを共に支える



こんな子どもたちに育ててほしいな
こんな資質・能力を身に付けさせたいな
子どもたちの成長を通じて笑顔あふれる地域にしたいな

目標や子どもの将来像を共有する

だから・・・

学校、家庭だけでなく

みんな(社会総がかり)で子ども
たちの育ちや学びに
関わる必要がある



学校

家庭

地域

地域や保護者と一緒に
~~すると、子どもの
学びが豊かになるぞ。

学校や地域と一緒に~~
したら、目指す子どもの
姿に近づくだろうな。

地域の将来のため
自分たちに~~が
できそうだな。

コミュニティ・スクールの
仕組みがあると...

- 地域住民や保護者の意見を取り入れた学校運営や教育活動が行われます。

法に基づいた仕組みであるため

- 校長や教職員の異動があっても継続性が保たれます。

合議体で学校運営の方針等が審議されるため

- 特定の個人の意見に左右されません。

個人の意見を尊重しながらも組織として物事を決定するため

コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。



コミュニティ・スクールになると学校と地域の関係が...

子どもたちの学びや育ちを共に支える

協力者



学校

支援する・支援される関係

地域

進化！ 深化！ 新化！

子供たちの「育ち」を

確かめ合いながら進める

コミュニティ・スクール



きのくにコミュニティスクール推進フォーラム

日時：令和2年2月9日(日) 10:00~

場所：和歌山県立情報センターBig・U (田辺市新庄町3353-9)

主催：和歌山県教育委員会、和歌山県

令和2年2月9日「きのくにコミュニティスクール推進フォーラム」へのお誘い

県が主催する年に一度のフォーラム。県立情報センターBig・U (田辺市新庄町3353-9) で開かれます。

概要 午前の部 10:00~11:45 オープニング・講演

午後の部 12:45~16:00 パネルディスカッション・分科会

午前または午後だけの参加もできます。地域と学校のこと、子どものこと、子育てに関することなど、様々な立場の人からいろいろな話が聞けるよい機会になると思います。

申し込みは、和歌山県教育庁生涯学習課へ TEL 073-441-3721 FAX 073-441-3724